

ナシ生育情報

第1報
千葉県農林水産部
令和2年5月号

開花期は平年よりも10日程度早くなりましたが、満開後の平均気温が低かったため、着果や果実肥大がやや不良です。また、花の異常や枯死などの発芽不良が多く、地域の地域で見られます。

【気象】

表1. 令和2年2～4月の気象（アメダス佐倉）

月	半旬	平均気温 (°C)			降水量 (mm)			日照時間 (hr)		
		本年	前年	平年	本年	前年	平年	本年	前年	平年
2月		6.8	5.9	4.3	33	68	58	191	124	159
3月		9.8	9.5	7.7	111	109	111	169	170	159
4月	1	12.4	8.4	10.6	28	7	20	33	46	27
	2	11.3	10.3	11.7	0	43	20	43	31	28
	3	10.3	10.9	12.6	75	15	19	32	27	27
	4	11.8	15.1	13.5	86	0	19	17	42	27
	5	11.9	18.0	14.4	23	8	18	26	21	28
	6	14.9	12.0	15.3	10	27	16	37	13	29
月平均/計		12.1	12.5	13.0	221	99	112	189	182	169

注) 平年は昭和56～平成22年の30年間の平均

【生育状況】

■開花・結実

本年の自発休眠（低温を必要とする休眠）覚醒日は平年より10日程度遅くなりましたが、覚醒後の2～3月の気温が平年と比べ2.1～2.5°C高く推移したため、開花期が平年と比べ10～13日早くなりました（表1、表2）。農林総研の開花盛は、前年と比べ「幸水」で8日、「豊水」で7日早く、平年と比べ「幸水」で11日、「豊水」で13日早くなりました（表2）。一宮町など温暖な地域は、自発休眠の覚醒が3月以降と大幅に遅くなっており、それが原因で開花始が他の地域より5日程度遅くなったと考えられます（表3）。

着果は、受粉時の低温等の影響により、農林総研の「豊水」や市川市の「幸水」、鎌ヶ谷市の「豊水」はやや不良～不良となっています。

発芽不良の発生が協力調査地16地点のうち11地点で報告されています。症状は、花梗が短いなど花の異常や花芽の枯死で、発生圃場の10～30%程度で見られています。なお、農林総研でも、同様の症状が初めて観測されました。

■果実の肥大

5月10日の果実の大きさを満開後日数の横径の平均値と比較すると、平年と比べ農林総研の「幸水」が89%、「豊水」が77%でした（表2）。ナシでは満開後約1か月間の平均気温が高いほど果実の細胞分裂が盛んになり、初期肥大が優れます。本年は平年と比べ、満開後33日間の平均気温が2～3°C程度低かったため、肥大が遅れていると考えられます。

表2. 基準調査園における生育調査（市川市と鎌ヶ谷市が5月8日、農林総研が5月10日）

品 種	調査地	樹 齢	開花期 (月/日、(日))			着果 状況	横径 (cm、%)			縦径 (cm、%)		
			始	盛	終		果径	暦日	満開後	果径	暦日	満開後
幸 水	農林総研	15	3/29(+8, +13)	4/4(+8, +11)	4/10(+7, +11)	良	2.08	(112, 122)	(91, 89)	2.00	(114, 123)	(97, 94)
	市川市	35	4/2(+5, +11)	4/7(+7, +10)	4/10(+7, +12)	やや不良	1.68	(88, 98)	(76, 80)	1.70	(94, 103)	(84, 88)
豊 水	農林総研	40	3/26(+8, +13)	3/31(+7, +13)	4/6(+8, +12)	不良	2.00	(106, 109)	(88, 77)	2.07	(109, 111)	(83, 84)
	鎌ヶ谷市	36	3/31(+8, +12)	4/4(+9, +12)	4/9(+9, +11)	不良	1.99	(101, 112)	(85, 100)	1.93	(97, 106)	(94, 100)

注1) 開花期の()は、前年及び平年との差を示した。－は遅い、＋は早いとした。

2) 横径及び縦径の()は、前年及び平年の値を100とした比で表した。

3) 農林総研の「幸水」は本年から調査樹を変更した。

【栽培管理のポイント】

■本摘果の実施

「幸水」等の早生品種は早急に実施しましょう。「幸水」及び「豊水」の本摘果後の着果数は、裂果や軸折れの発生を見込んで、目標収穫果数の約10%増しにします。

■新梢管理

翌年の短果枝の花芽を確保するため、再伸長した短果枝は、5月下旬の短いうちに、果そう葉の2芽上（葉のない芽）で摘心します。摘心は側枝背面の果そうから発生したもの、側枝基部付近等を優先するとともに、樹勢等を考慮し過度の実施は避けてください。

■「幸水」の予備枝の育成

先端の新梢以外で伸長するものは、3葉残して摘心します。予備枝候補の新梢は仰角30°程度に誘引します。

■病害虫対策

千葉県（5月18日発表）の病害虫発生予報によると、向こう1か月間の予想発生量は、黒星病がやや少、アブラムシ類がやや多、カメムシ類が並となっています。

気象庁（5月21日発表）によると、今後は気温が平年より高く、降水量が平年並で、日照時間が平年並～少ないと予測されています。本年は、黒星病の発生は少なそうですが、農林総研では大きな病斑が出ている果実が散見されます。黒星病のスス状の病斑がある果そうや果実等は見つけ次第除去し、土中に埋めるか園外に持ち出します。6月下旬頃までは、発病葉は取り除きます。治療効果のあるDMI剤は連用すると耐性菌出現の可能性があるので、使用は年3回以内とします。

表3. 協力調査地における生育調査の結果（5月10日）

品種	調査地	樹齢	開花期(月/日)			開花 状況	果径(cm)		着果 状況	病害虫発生状況 及び特記事項
			始	盛	終		横径	縦径		
幸 水	市原市	35	4/6 (4/7)	4/8 (4/15)	4/14 (4/18)	少	1.77 (1.85)	1.76 (1.76)	やや悪	アブラムシ、黒星少
	木更津市	21	4/2 (4/8)	4/6 (4/14)	4/14 (4/18)	やや少	- (2.16)	- (2.10)	並	雹害(4月18日)多
	館山市	27	4/4 (4/15)	4/8 (4/20)	4/11 (4/23)	並	1.86 (1.61)	2.01 (1.62)	やや悪	毛虫多
	印西市	22	4/3 (4/7)	4/7 (4/14)	4/13 (4/19)	少	2.22 (2.17)	2.01 (2.04)	やや悪	霜害、凍害多
	柏市	17	4/3 (4/7)	4/8 (4/15)	4/16 (4/20)	並	2.05 (2.01)	1.81 (1.91)	やや悪	
	いすみ市	36	4/8 (4/14)	4/10 (4/16)	4/12 (4/18)	並	1.94 (1.98)	1.74 (1.80)	並	
	一宮町	20	4/8 (4/14)	4/9 (4/18)	4/10 (-)	並	1.67 (1.88)	1.53 (1.76)	並	
	香取市	28	4/5 (4/13)	4/7 (4/16)	4/12 (4/21)	並	1.95 (1.82)	1.90 (1.70)	やや悪	
豊 水	八千代市	17	- (4/6)	4/7 (4/11)	- (4/18)	並	2.11 (1.75)	2.03 (1.73)	並	黒星、雹害有
	旭市	43	4/5 (4/4)	4/8 (4/13)	4/12 (4/15)	少	2.60 (2.30)	2.90 (2.40)	悪	開花ばらつく
	香取市	17	4/1 (4/11)	4/3 (4/13)	4/7 (4/17)	並	2.43 (1.80)	2.37 (1.90)	並	
	四街道市	7	3/24 (4/5)	4/3 (4/13)	4/6 (-)	やや少	2.50 (2.00)	2.50 (2.20)	やや悪	霜害、凍害やや多
あ き づ き	鎌ヶ谷市	21	3/30 (4/5)	4/4 (4/8)	4/9 (4/12)	並	2.02 (2.01)	2.06 (1.99)	並	
	船橋市	9	3/30 (4/6)	4/5 (4/15)	4/9 (4/20)	並	2.03 (1.76)	2.05 (1.91)	やや良	5月11日調査
	松戸市	14	3/28 (4/5)	4/2 (4/7)	4/4 (4/10)	良	2.19 (1.97)	2.31 (1.91)	良	
	いすみ市	11	4/1 (-)	4/6 (-)	4/10 (-)	並	1.97 (-)	1.90 (-)	やや良	黒星少

注) () 内の値は、前年の値を記載した。

【生育情報の問合せ先:千葉県農林総合研究センター 果樹研究室 電話 043-291-9989】

※果樹の生育情報は「ちばの農林水産業」の「生育情報」でも御覧いただけます。

<http://www.pref.chiba.lg.jp/seisan/seiiku/index.html>